

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2022年5月1日 224号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



①旅支度中。3月17日



③フランクフルト空港にて。3月24日



島田家庭が出発

⑤アスンシオンのホテルの庭で朝食。3月29日



②羽田空港で見送り。3月23日



④アスンシオン空港に到着。3月24日

島田さんの家庭がレダへ移住!

本紙前号でお伝えした島田家庭の6名は、3月23日の昼前、羽田空港よりパラグアイの首都アスンシオンに向かって飛び立ちました。同じ便で、豊村氏、水落氏と、青年の岩本君も出発しました。一行9名を見送りに行ったのは10名。出国手続きに入る一行に手を振って見送った後、空港屋上の展望デッキに立ち、一行を乗せたルフートハンザ機が上空の彼方に見えなくなるまで見守り、旅の無事を祈りました。

旅の一行はフランクフルトとサン・パウロで飛行機を乗り継ぎ、翌24日の昼にアスンシオン空港に到着しました。旅の途中、島田賢二さんはSNSに次のように投稿しました。

「ロシアの領空を避けるルートで15時間半の飛行を終え、今、ドイツ・フランクフルトに到着しました。赤ちゃんがなかなか眠らなかったり、家に帰りたいと泣き出す子がいたり、着陸の時耳が痛い泣く子がいたりして大変でした。なだめてあげられた時もあれば、怒ってしまった時もありました。親は自分で決意して行くのですが、子供たちは付き合われて行くので、申し訳なく思いました。」

「予定通りブラジル・サンパウロまで到着しました。もう一息です。子供たちは、一回目の飛行より大人しくしていましたが、疲れとストレスが溜まっている感じがします。特に下の2人は起きている時かなり不安定で、ぐずるのを妻と交互になだめながら行きました。いつ泣き出すかわからない子供たちを見守りながら、何とかこの試練を乗り越えてほしいと祈りながら、さすつたり、抱っこしたり、トイレに連れて行ったりしました。自分ではなく、子供たちに勝利してもらわなければならない状況で、見守り励ますしかない、祈るしかない時間を過しました。」

さらに2時間の飛行で、アスンシオン空港に到着。中井氏と佐野氏が一行を出迎え、ホテルに案内しました。島田家庭は移民局で永住許可を申請し、4月20日頃にレダ到着の見込みです。



ハイホテアオイ



岩澤所長、滝川君、大元氏がパクー稚魚放流式のため、バイアネグラ市長と打ち合わせ。4月9日



レダ基地スナップ



今レダでは雨と蚊が多い。3月26日



竹内君からプレゼントが来た。3月27日



岩本君を歓迎するケーキ。3月30日



夕暮れの公館にて。

怖い、そんな人間に生まれてきたかと思っ
た。そんな中、レダで様々
な野生動物に出会

で天寶苑(清平)のようだと思います。ここでどんな経験ができるのか、胸を高鳴らせていました。
Q レダで最も苦心したことは何ですか？
A 担当したプロジェクトでもっと貢献したかったのですが、私は専門的な知識がなかったので、どうしても力不足で、人と比べてしまうこともあり、独り泣くこともありました。
Q レダで最もうれしかったことは何ですか？
A 原理を実体験し、神様の大きな深い愛に気づくことができたことです。人間に生まれてきて本当に良かったと思えました。私は過去の経験から人は醜く

Q レダではどんなことを担当しましたか？
A 海老養殖の責任者である川久保安史さんのアシスタントを勤め、農業もあわせて担当しました。
Q レダに初めて到着した時の印象は？
A 緑の広がる森林、青々としたパラグアイ川、そして無数の鳥の囀り、美しい！と圧倒されました。また、建物が思ったより千倍以上に綺麗で、壁は白く屋根はオレンジ色、とても立派

Q レダに初めて到着した時の印象は？
A 緑の広がる森林、青々としたパラグアイ川、そして無数の鳥の囀り、美しい！と圧倒されました。また、建物が思ったより千倍以上に綺麗で、壁は白く屋根はオレンジ色、とても立派



ヌワビシさん

い、それぞれの素敵な個性や特徴が愛らしく、私はレダで動物がとっても大好きになりました。そして、あることに気がつきました。それは、全ての動物を愛し懐に抱けるのは人間しかないということです。神様が人間にどれだけの愛のプレゼントを造られたのかを知り、初めて人間に生まれて良かった！と喜び感謝しました。第三祝福、主管性完成の貴さ、み

顔にしたいです。関心のある職種はたくさんあるの
で、導きと縁のある職業に就いて貢献したいと思っ
ています。そしていつの日か、様々な経験と知識を
活かして、貧しい国やアフリカで養殖の仕事をして
食糧問題・飢餓問題が解決できるよう、父母様の
言を実践したいと思っています。



アナコンダです。



大好き。

Q 将来の抱負をどうぞ。
A 神様、父母様、人類の願う喜びと愛に満ちた地上天上天国を築くために生きていきたいと思っています。私はそのために三つの志を立てています。
①伝道をする。伝道はどんな環境でも意識し続け、天国を築くためには欠かせない大切なものです。
②神様を中心とした真の愛に溢れた家庭を築き、三世を天に連結させる。
③自然環境を守る仕事に就き、神様の造られた創造本然の美しい万物世界を築き、お母様を笑顔にしたいです。関心のある職種はたくさんあるの
で、導きと縁のある職業に就いて貢献したいと思っ
ています。そしていつの日か、様々な経験と知識を
活かして、貧しい国やアフリカで養殖の仕事をして
食糧問題・飢餓問題が解決できるよう、父母様の
言を実践したいと思っています。



持続可能な福地建設をめざして11

あらゆる不平等をなくそう

和田賢一



国際連合（国連）の持続可能な開発目標（SDGs）のゴール10は「各国内および各国間の不平等を是正する」というものです。ゴール5では「ジェンダーの平等」に関して論じられていますが、このゴール10では、男女間の平等の在り方についてではなく、人としてあらゆる分野における「不平等」を是正することを目標としています。

ゴール10では、7項目のターゲットと3項目の実施手段を示しています。その中で「ターゲット10・1」を見てみましょう。それは、「2030年までに各国の所得下位40%の（人々の）所得成長率について、国内平均を上回る数値を漸進的に達成し、持続させる」というものです。

世界的な権威のある調査機関「世界不平等研究所」の「世界不平等レポート2022」によると、世界トップ10%の富裕な家庭が所有する富は成人一人当たり約7790万円で、全体の75・6%を占めています。一方、世界の中央値を下回る50%の貧しい家庭が所有する富は成人一人当たり約41万円で全体の2%に過ぎません。世界の全体の富の大半が富裕層によつて握られているということになります。

富者と貧者の格差は大きいものです。したがってターゲット10・2では「2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位、その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化および社会的、経済的、政治的な包含を促進する」と呼び掛けざるを得なかったのでしょうか。格差の存在、また格差の拡大は、国家内でも、あるいは国家間でも、嫉妬を生み、それが高じて対立・闘争、はたまた紛争・戦争へと繋がって行く可能性を秘めていると思われます。

そしてターゲット10・3では「差別的な法律、政策および慣例の撤廃、ならびに適切な関連法規、

政策、行動の促進など通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する」としています。

もう少し具体的に格差の実態を見てみましょう。

社会保障を考えますと、わが国の一般会計予算は100兆円を越し、年金、医療、介護、子育てなどの歳出は約3分の1を占めており、充実にしているといえましょう。

では世界ではどうか。家族の収入が無くなった家庭の子供を助ける制度がある国は36%だといわれています。また、重度障害者で障害者年金を受けられる人の割合は28%。

失業手当を受けられる失業者の割合は22%というデータが出ています。これらの問題の解決は、個々の国々の課題として、政府や自治体の実効ある行動を期待するものです。



昨年12月のクリスマス会。元従業員の地元のスタッフと。

別観点から、不平等の課題についてアプローチしてみよう。ターゲット10・7に関連するもので、「移民の人たちを

守る政策がある国とない国」という点から考えてみましょう。国連広報センター・ホームページによると、世界105か国で比較すると、移民の権利や社会・経済面での福祉までカバーする政策がある国は6割未満です。

移民や人々の国境を越えた移動は世界の経済の活性化、開発途上国の向上にもつながっています。世界銀行のデータによると、2018年に移民が母国に送金した額は約64兆7900億円にのぼってい

ます。そのうち約58兆1900億円は開発途上国あてとみられています。

先進国と途上国の格差を是正する一つの手だてとして、移住労働者の送金コストを3%未満に引き下げ、コストが5%を超える送金経路を撤廃することをSDGsでは提案しているのです。

最近、話題となったニュースで、中東湾岸諸国に出稼ぎに行った東アジアの移住労働者が、高気温の中で長時間働かされて死亡、その原因は不明のまま遺体は祖国に帰されるケースが相次いでいるということです。労働者を送った国と遺族は「死亡原因を明らかにせよ」と迫っているのですが、両国の話し合いは平行線だといわれています。

2015年、インドネシア政府は、サウジアラビアを含め、中東諸国の21か国と地域へのインドネシア人メイドの派遣を禁止すると発表しました。2014年、海外渡航したインドネシア人労働者は約43万人、そのうち女性が約13万人。インドネシア政府がメイド派遣を禁止した理由は、一部の雇い主のメイドへの過酷な労働や虐待などの人権侵害が相次いだからというのです。

移住労働者を送る側、引き受ける側、双方ともに大きな利益を生み出すのです。インドネシアの女性が一年間に約9500億円を稼ぎだし、貴重な外貨収入となっていたのです。また労働者不足に困る中東の国々の解決策の一つでもあったのです。

となると、こうした事件・事故による国際的な摩擦はいかに解決の道を見いだしたらよいのでしょうか。人と人との関係は、経済的であれ、文化的であれ、地域的であれ、どちらが優位で、どちらが下位なのかというようなものではなく、双方ともにかねがえのない存在であるという観点に立つ以外ないのではないのでしょうか。

翻って、パラグアイ・レダ開発でも、私たちと雇用している地元の従業員との関係も同様ではないのでしょうか。いかなる人間関係であっても、信頼関係の醸成から物事が始まると考えれば、南北米福地開発協会の提唱者の「ために生きる」という心の持ち方、行動の規範に注目したいと思います。（つづく）

レダ開拓23周年新春特別集會

時代は新しい世代の活躍を期待！



4月2日午前10時半より、東京・渋谷の会場「レダ開拓23周年新春特別集會」が開催され、120名の会員が参加しました。オミクロン株BA.2が蔓延する中、消毒、検温、マスク着用など感染防止策を徹底し、参加人数も制限しました。幸い今日まで感染の報告はありません。プログラムは二部構成。第一部は後藤誠一、副理事長の司会で始まりました。まず、去る2月、韓国で開催された「World Summit 2022」の映像を上映。そしてウクライナにおける戦争の終結を祈念して黙祷。さらにこの1年に他界された6名の先輩会員の冥福を祈りました。

当会の前代表理事、飯野貞夫氏による代表報告祈禱の後、提唱者文鮮明夫妻へ感謝を込めて、高橋昭三・容子夫妻が花束を贈呈しました。そして竹ノ内美紀さんが祝歌「パンタナール讃歌」を、美しいレダの情景いっばいに歌いました。

次いで、去る三月に、ゼロ歳児を含む4人の子どもを連れてレダに移住するため出発した、島田賢二・香月さん夫妻（一面に記事）がパワーポイントで紹介されました。また、レダで淡水魚バクーの孵化・養殖・販売に専念する滝川哲盤君の行動を密着取材で紹介した映像「レダ大陸」を上映。これら青年たちの希望ある動きは大きな感動を呼びました。

この日の記念メッセージとして「天の父母様聖會」の方相逸大陸会長が招かれました。方大陸会長は、長年にわたるレダ開拓に深い関心を寄せていると語られ、青年たちの活動を称賛されました。ウクライナ戦争や日韓関係のひずみなどの世界情勢を分析した上で、問題の解決は「いかに怨讐を愛するか」に尽きると語られました。そして、国際祝福結婚を例に取り、二世・三世へと世代を繋いでいくことの貴重さを指摘、



方相逸大陸会長



竹内啓晃大陸副会長

重さを指摘、時代は新しい世代の活躍を期待していることを示唆されました。また韓鶴子総裁

から「二世を頼みますよ」と願われたことも明かされました。その後、全員で記念撮影をしました。



2022年4月2日

第二部は、柴沼邦彦理事の司会で始まり、来賓として竹内啓晃大陸副会長が登壇。竹内副会長は「FFWPUをはじめ、あらゆる関連機関が、時代の大変革の中で、それに対応するため二世交代の時期にきている」と語りました。そして「世界平和、人類救済の大目標に向かって、すべての機関の相互連帯を進めて、一体となって活動していこう」と訴えられました。エンターテインメントの時間では、竹之内美紀さんが「春」「この広い野原いっぱい」を、子田佳里奈さんが「威風堂々」「孝心」を澄んだ声で歌って聴衆を魅了し、会場を芸術的雰囲気



子田佳里奈さん



竹之内美紀さん

品加工会社と、西嶋和人氏によるEコマース展開計画が紹介されました。中田欣宏代表理事は、今年度の目標として、島田賢二家庭の入植や滝川哲盤君の水産活動を例に、世代交代の促進、畜産・水産加工などを軸とした自立経済体制の確立などを挙げ、参加者を鼓舞しました。また、事務局の新体制も紹介されました。最後に、吉村敏明理事の音頭取りで「億万歳」を全員で三唱し、活力感をもってすべてのプログラムを終了しました。



一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15

岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821

FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751

一般社団法人 南北米福地開発協会

E-メール: office@asd-nsa.com

ホームページ: https://asd-nsa.com

Facebook: https://www.facebook.com/ledaproject.jp/

会員の皆様へ

会員の皆様には、周囲の方々にレダ・プロジェクトを紹介し、入会の案内をしていただければ幸いです。紹介用のパンフレット（印刷済み）、および入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。



入会申し込みは、左のQRコードから、グーグルフォームでも行えます。

パソコンでは、下記のURLにアクセスしてください。

<https://asd-nsa.com/nk/>

レダ・プロジェクト紹介用 パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネットでも入手いただけます。

スマホなどの端末で、または印刷してクリアファイルに入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>